

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

\*\*\*\*\*

1 倉光総領事からのメッセージ

東京は例によって酷暑の日々が続いているようですが、モンリオールでは数日30度を超える日がありましたがおかげさまで快適な夏を楽しんでおります。

先日、午後5時前に中央駅から総領事館のある Place Ville Marie 方面に向かう地下道を歩いていましたが、駅方面に向かう大勢の人の波に逆行していくのは結構大変でした。聴けば、モンリオールの帰宅通勤ラッシュは午後4時くらいから始まるというので、妙に感心したところです。

現在、東京霞ヶ関界隈では、「ゆう活」ということで、早朝出勤してその分早めに帰宅（だいたい17時が目標のようです）することを奨励しています。しかし、中央省庁の役人には、多忙な人も多く、「ゆう活」を取り入れたくても、なかなか実践できなくて苦労している同僚たちがたくさんいます。

翻って、親愛なる montrealais(e)にとっては、仕事をさっと切り上げて、家族や友人達との時間を楽しむというのはごく当たり前の生活パターンであろうと思います。

幸いこの地に赴任して活躍しておられる駐在員やあるいは長く居住されている在留邦人の皆様におかれては、このような montrealais(e) の美德に倣って、短い夏の日々を謳歌されますようお願いいたします。

在モンリオール日本国総領事

倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

(1) 8月、9月の休館日のお知らせ

9月 7日(月) Labour Day (カナダの祝日)

9月21日(月) 敬老の日

(2) メールマガジン発行日変更のお知らせ

次号メールマガジンから、メールマガジンの発行日を、毎月1日から毎月15日に変更します。したがって、今回のメールマガジン発行日は、2015年9月15日となります。

また、右に伴い、文化イベント関連の情報掲載依頼につきましては、毎月末までに当館広報文化班に御連絡いただければ、翌月号のメールマガジンに掲載することといたします。

### 3 領事便り

#### (1) ハリファックス領事出張サービスの御案内

当館では、モンリオールから離れた地域にお住まいの皆様のために、領事出張サービスを実施しています。9月12日に、ノヴァ・スコシア州ハリファックスで領事出張サービスを実施いたします。

現在、パスポート(旅券)や各種証明書の申請、在外選挙人名簿登録申請を受け付けています(旅券・証明書の申請締切:8月28日)。御利用を希望される方は当館領事班まで御連絡ください。

ハリファックス領事出張サービスの日時、会場は以下のとおりです。

本サービスは、予約制となっていますので、御利用を希望される方はあらかじめ当館領事班まで御連絡ください。

●日時: 9月12日(土) 10時00分~15時00分

●場所: Halifax Central Library

(Windsor Foundation Room (4<sup>th</sup> Floor))

住所: 5440 Spring Garden Road, Halifax, NS, B3J 1E9

TEL: 902-490-5768

ハリファックス領事出張サービスの御案内

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/oneday\\_halifax.htm](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/oneday_halifax.htm)

領事出張サービスについての御質問、御不明な点がございましたら、領事班までお問合せください。(電話: 514-866-3429 (代), E-mail: [consul@mt.mofa.go.jp](mailto:consul@mt.mofa.go.jp))

#### (2) 外務省海外旅行登録「たびレジ」の御案内

外務省では、海外に3か月以上居住される在留邦人の皆様には、居住地管轄の在外公館に「在留届」の届出を御案内していますが、3か月未満の短期渡航者(海外旅行者、出張者)にも現地での滞在予定をオンラインで登録できるシステム(名称: 外務省海外旅行登録「たびレジ」)を運用しています。

「たびレジ」は、海外旅行や海外出張される方が、旅行日程、滞在先、連絡先などを登録すると、滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。

日本から皆様の御友人やお知り合い等が当地に来られる場合、「外務省海外旅行登録『たびレジ』」について御案内ください。

また、皆様が海外旅行にいらっしゃる際も、「たびレジ」の登録をお勧めいたします。

「たびレジ」に関する詳細は以下の外務省ホームページを御参照ください。

外務省海外旅行登録「たびレジ」(外務省)

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

#### (3) 感染症広域情報: 海外へ渡航される皆様へ(海外で注意すべき感染症について)

ア 海外での感染症予防のポイント

イ 渡航前の予防接種について

ウ 帰国後に体調が悪くなったら

エ 海外の感染症に関する情報

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/safety\\_h270721.htm](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/safety_h270721.htm)

#### (4) 感染症広域情報: 海外へ渡航される皆様へ(動物検疫に関する注意)

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/safety\\_h270723.htm](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/visa/safety_h270723.htm)

### 4 広報・文化便り

#### (1) 新着情報

## ア ファンタジア国際映画祭

8月5日（水）まで、日本映画も多数上映されます。ジャパン・ナイトの8月1日（土）は、邦画「脳内ポイズンベリー（Poison Berry in My Brain）」鑑賞者向けに「Projet Genji」によるアニメソングの演奏が行なわれます。

ジャパン・ナイト日時：8月1日（土）19時

場所：Concordia Hall Theatre

1455 de Maisonneuve O., Montreal

詳細はこちらから御確認ください。

<http://www.fantasiafestival.com/2015/en/films-schedule/217/poison-berry-in-my-brain>

### （2）「日本関連行事等のお知らせ」に掲載する情報の募集

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を（[emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp)）までお知らせください。メールマガジンやホームページに掲載させていただきます（毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。）。また、メールマガジンに掲載する「日本関連団体等の活動の紹介」の原稿も随時募集しております。

## 5 日本関連行事等のお知らせ

\*以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

\*外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

### （1）既にお知らせしている情報

#### ア モントリオール市立植物園日本館でのイベント（植物園入園料がかかります。）

場所：モントリオール市立植物園日本館

4101 rue Sherbrooke Est, Montreal

問合せ先：514-872-0607

（ア）写真展「日本の里」：日本の写真家、佐藤尚（たかし）氏が20年以上に亘り、日本全国の風景写真を撮影した写真展です。素晴らしい日本の里山の風景を撮るために、時には数週間車中泊することもあるという佐藤氏の写真に囲まれて、日本へ空想の旅をしてみませんか。

期間：11月1日（日）まで

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/in-the-heart-of-japan-610585>

（イ）展示「広島ー絵は語る」：今年はモントリオール市と姉妹都市である広島市、及び長崎市の原爆投下から70周年になります。生存被爆者の絵とちぎり絵作者亀井健三氏のひまわりの「ヒロシマ三部作」の展示が行なわれています。

期間：11月1日（日）まで

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/hiroshima-when-art-speaks-610760>

#### （ウ）裏千家淡交会モントリオール支部による茶道デモンストレーション

日時：9月5日（土）まで毎週土曜日13時半及び15時（別途料金がかかります。）

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/tea-ceremony-606531>

## イ ケベック州立美術館でのイベント（ケベック市）

場所 : Musee national des beaux-arts du Quebec

Parc des Champs-de-Bataille, Quebec QC

(ア) 展示「Inspiration Japon: des impressionnistes aux modernes」

ボストン美術館所蔵の作品130点以上が展示されます。

期間 : 6月11日(木) ~ 9月27日(日)

<http://www.mnbaq.org/exposition/inspiration-japon-1227>

(イ) 展示「Nippon-Fiction」

アーティスト Cynthia Dinan-Mitchell による展示が行なわれます。

期間 : 7月6日(月) ~ 9月27日(日)

<http://www.mnbaq.org/exposition/nippon-fiction-1231>

(ウ) 裏千家淡交会ケベック協会による茶道デモンストレーション

日時 : 8月9日(日), 23日(日), 9月6日(日), 20日(日) いずれも14時

<http://www.mnbaq.org/activite/ceremonie-traditionnelle-du-the-255>

(エ) マツタケ・アンサンブル公演

日時 : 8月22日(土) 20時

<http://www.mnbaq.org/activite/ensemble-matsu-take-257>

(2) その他(モントリオール市主催行事)

広島平和記念式典「Ceremonie de la paix a la memoire de Hiroshima」

広島市と姉妹都市であるモントリオール市は、毎年、広島に原子爆弾が投下された8月6日(日本時間)にあわせ、8月5日19時から、モントリオール市立植物園日本庭園で、平和を祈念して式典を開催しています。式典に参加御希望の方は、18時以降、植物園正面入口または昆虫館側の入口(4581 rue Sherbrooke Est)で「広島平和記念式典に来ました」と言っていたいただければ無料で入園・式典参加が可能です。

日時 : 8月5日(水) 19時

場所 : モントリオール市立植物園日本庭園

4101 rue Sherbrooke Est, Montreal

問合せ先 : 514-872-0607

今年は、同日19時から、オリンピック公園にてモントリオール交響楽団(OSM)による原爆投下70周年追悼祈念コンサートも行われ、その模様が日本庭園内にて中継されます。原爆投下70周年追悼祈念コンサートの詳細はこちらから御確認ください。 <http://www.osm.ca/en/concert/big-free-concert-presented-siriusxm>

## 6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

最近のケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

(1) ケベック州

【3月】クイヤール首相、フランスを公式訪問

クイヤール首相は、2日から6日にかけて、第18回ケベック州・フランス首脳会談(注:1977年以降隔年、開催地交代にて開催)の際にフランスを公式訪問し、オランダ大統領表敬、ヴァルス首相、ラルシェ上院議長、イダルゴ・パリ市長、ジャン仏語圏国際機関(OIF)事務総長ほか要人と会談を行ったほか、ボルドー市を訪問しました。

また、クイヤール首相は、ヴァルス首相との間で、学生移動、海洋戦略、北部ケベック開発等の分野において複数の合意に署名し、共同声明を発表しました。

#### 【3月】テリオ副首相、テロ対策のため欧州を訪問

5日から13日にかけて、テリオ副首相兼公共安全大臣は、パリ、ロンドン及びブリュッセルを訪問し、テロ対策・テロとの戦いに関係する議会、政府、警察関係者と情報共有・意見交換を行いました。

#### 【3月】モントリオール市、過激化予防センターの設置

9日、モントリオール市は、コデール市長のイニシアティブにより、宗教的・政治的過激思想等に感化された個人による行為等を予防するための過激化予防センターを設置しました。同センターは、州内でも初めての措置であり、過激化する青年の親族達をサポートし、懸念される状況に対してこれを聴取するためのセンターとなることです。また、併せて情報共有や支援要請等に対応するための電話相談窓口も設置しました。コデール市長は、これによって、予防し察知すること、また、過激化した者を社会に再適応させるための一助となることを想定している旨述べています。

#### 【4月】コデール・モントリオール市長、韓国を訪問

8-12日の間、コデール・モントリオール市長は、環境会議出席のため韓国を訪問しました。同会議では、自治体レベルでの持続可能な開発を議論するもので、1,000以上の参加があった模様です。なお、同機会を捉えて、コデール市長は朴元淳ソウル市長と両市の友好協力合意に署名を行ったほか、ソウル市からは名誉市民の称号を授与されました。

#### 【6月】州議員補欠選挙2地区で自由党がリード

6日に実施された、2議席にかかる州議員補欠選挙の結果、ケベック市のJean-Talon選挙区では1966年以來の盤石な自由党支持にてSebastien PROULX氏が当選しました。また、Chauveau選挙区では、ケベック未来連合(CAQ)の候補を破り、同じく自由党のVeronique TREMBLAYが当選した模様です。

#### 【6月】サン・ピエール国際関係大臣、欧州訪問へ

22-26日の間、サン・ピエール(Christine ST-PIERRE)国際関係大臣は、バルセロナ、パリ及びローマを訪問しました。

#### (2) 大西洋4州(NS, NB, PEI, NL)

##### 【3月：NB】世論調査結果、与党自由党の大幅リードを示す

民間世論調査会社CRAが実施した世論調査の結果、ギャラン首相率いる自由党が他の野党を大きく引き離しての人気を維持していることが示されました。自由党の支持率は、54%と次の27%に大きく差をつけ、最も首相にふさわしい者についてもギャラン首相が43%を獲得しました。

##### 【3月：NL】政府予算のため、州事業の民営化候補を検討

デイビス首相は、すでに15億カナダドルの財政赤字の下、次期予算のために長期介護等の部門の民営化を検討しているとの由です。

##### 【3月：NL】デイビス首相、同内閣についてもコスト削減へ

デイビス首相は、コスト削減の流れで同内閣のポストを3つ削減し、これにより年25万カナダドルの削減にな

ると述べています。

【3月：NB】会計検査院長、Atcon Fiascoグループに対する借入保証を批判

2008年、2009年にAtcon グループに対し、数次にわたる大型借入保証を実施した前グラハム政府の決定に対し、2010年に同グループが破産したことから、約7000万カナダドルの支出を無駄に行ったと指摘しました。野党はこれを受け、元グラハム内閣からの閣僚6名の退陣を要求する等の攻勢をかけた模様です。

【4月：NB】ニュー・ブランズウィック州、2015年度予算案を発表。

メランソン (Roger MELANSON) NB州財務大臣は、2015-2016年度州予算案を提出 (86億カナダドル) したが、一方で4億77百万カナダドルの財政赤字を想定している模様です。

関連して、ガソリン税は、1リットル当たり1.9セント、ディーゼル燃料税は同様に2.3セントの増税を見込むとの由です。また、所得税についても、15万カナダドル~25万カナダドルの収入域の人は21%、25万カナダドル超の人は25.75%に引き上げとなり、これらから年間3千万ドルの増収増を見込むとしています。

【3月：NS】NS州政府の2015年度予算案は、緊縮を継続

マクニール首相下のNS政府は、2015-2016年度予算案において、全体として0.7%増の政府支出となる中で、財政赤字自体は9,700万カナダドルの水準を維持するとしています。一方で、州政府関係者の多くに対して解雇通告 (合計320人) を発出した模様です。

このほか、映画製造業に対する控除の多くを撤廃するとしたことから、映画・ドラマ製造会社からは、同措置は大きな打撃であり、州外への関連企業の流出を促すとコメントが出ています。

【3月：NL】NL州、2020年までに公務員を1,420人削減へ

ワイズマン (Ross WISEMAN) NL州財務大臣は、人件費節約のため、5か年で1,420名を公務から外すと発表しました。

【3月：NL】NL州財務大臣、緊縮財政案を発表

ワイズマン財務大臣は、主要な計画を先送りし、多くの課徴金の導入を示唆し、一方で11億カナダドル近い財政赤字の見込みを示しました。ワイズマン大臣は、州の経済は縮小傾向にあり、向こう4年間は継続するとの見通しを示しています。特に原油価格水準が、昨年のバレル当たり105米ドルから62米ドルに下方修正されたことの影響をあげています。一方で消費税を15%に大幅に引き上げ、年間1,800万カナダドルの増収につながるとして、同増税は健全な州内経済に不可欠との考えを示しています。

【5月：PEI】4日に実施されたPEI総選挙では、自由党が過半数獲得

- 27議席中、自由党が18議席にて過半数を獲得し、第1党に (前回から2議席減)。
- 自由党は、今回をもって3回連続で政権獲得。
- 進歩保守党は前回の3議席から8議席に大きく前進。なお、新党首のRob LANTZは落選。
- PEI 史上で初めて緑の党が1議席を獲得。

【5月：NB】NB州、住宅控除を強化

ロジャーズ社会開発大臣は、住宅の改修により、高齢者等の住む家の寿命を延ばし、継続して居住できるようにするため、1,000ドルまでの住宅控除を導入することを発表した。

【5月：NB】NB州，喫煙制限を強化

ブドローNB州保健大臣は，全てのフレーバータバコ（メントールほか）の州内における販売を禁止することを発表しました。同禁止は，2016年1月1日から施行される予定です。また，公共の場での喫煙についても，その範囲をパティオ，歩道，公園に拡大する法案を提出し，同範囲においては，水タバコ，電子タバコについても喫煙を禁止するととしています。

【6月：PEI】PEI州の女性，人口妊娠中絶が容易に

PEI州は，従来の手続きを経ずに，直接モンクトン病院（ニュー・ブランズウィック州モンクトン市）に無料電話で予約を入れられることとなり，PEI州のメディケア（州健康保険）で人口妊娠中絶を受けられることとなりました。

【6月：PEI】PEI州，フレーバータバコを禁止へ

PEI州もカナダの他5州に続いて，フレーバータバコの販売を禁止する方向で法案を提出しました。既にノヴァ・スコシア州を皮切りに，オンタリオ，ケベック，アルバータ州が禁止しています。

【6月：NB】教育大臣，教員削減に意欲

ルーセル教育大臣は，過去14年間で教員数は1,300人削減してきており，2015-2016年度には，249人の削減も吸収できるであろうと削減に意欲を示している模様です。

【6月：NL】人口増加政策取り組みへ

NL政府は，2015-2020年の5か年計画として，高齢化社会・過疎化対策として人口増加戦略を発表しました。2020年以降には次期計画の発表を想定している由です。

---

[在モンリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なされないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。

emagazine@mt.mofa.go.jp

○配信中止・配信先変更を希望される方は，「配信中止（又は登録解除）」，「配信先変更」を希望する旨明記の上，emagazine@mt.mofa.go.jp まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし，在モンリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は，同ページ内の，「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので，そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は，以下のホームページからお願いいたします。

<http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/>

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ（[www.kantei.go.jp](http://www.kantei.go.jp)）

外務省ホームページ（[www.mofa.go.jp/mofaj/](http://www.mofa.go.jp/mofaj/)）

在カナダ大使館ホームページ（[www.ca.emb-japan.go.jp](http://www.ca.emb-japan.go.jp)）

当館ホームページ（[www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/)）

当館 Facebook（[www.facebook.com/JapanConsMontreal](http://www.facebook.com/JapanConsMontreal)）

○発行：在モンリオール日本国総領事館

(Consulate General of Japan in Montreal)

1 Place Ville Marie, Suite 3333,  
Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada)

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当  
( emagazine@mt.mofa.go.jp ) まで御相談ください。

